

聖路加国際大学看護学部看護学科

学科試験

実施せず

面接

受験生1人に対して面接者3人/15分

【質問内容】志望動機・看護を目指すきっかけと時期・なぜ推薦入試を受けようと思ったのか、一般を受ける気はあるのか・看護師や助産師は大変な仕事でストレスも多いのか、この職業につく価値はあるか・人を支える仕事はたくさんあるが看護でいいのか・助産を4年で取得できるかあるが6年を選んだ理由・試験の後から面接まで何をしていたか・試験の出来・部活動での役割・学校生活で委員会などやったか、その時の役割・オープンキャンパスの何が良かったか・将来設計・家族はどう思っているか・困難に直面したときどう対応するか・高齢者と接する機会はあるか・普段どのようなことにインターネットを使うか・医療者のタメ語についてどう考えるか・ストレスには強いのか、その解消法・リーダーシップをとる人か・最後に一言、など

●先輩から一言

試験が終わってから面接が始まるまで人によってはかなり待ちます。お弁当を食べたり自由に過ごせるので雰囲気はそこまでギリギリではありません。面接室が狭いので面接者と距離が近いです。3人の面接者がいて、1人が質問しているとき他の2人から行動をよく見られます。面接者の方達は優しいので落ちている顔で答えば大丈夫です。質問されてその後の会話にそって話を進められます。質問内容は具体的なことから抽象的なことまで問われ、「自分の言葉」での説明を求められたように感じました。1人ずつ、面接者が質問していました。答える時は、3人の面接者の顔を見とらぬようにしましょう。面接は自分の意思を明確にして伝えようとする心が大切だと思います。

【日本語】[be report] (朝日新聞 2015年7月18日)の抜粋文を読み、以下の設問に答える 問1. 「患者おっとや」や「みなくるカフェ」の意義について自分の考えを述べる。(800字) 【英文】「ミシガン州のチームが地元の小学校で健康指導をしたこと」についての課題文を読み、以下の設問に答える 問1. 正誤問題 問2. 英文和訳 問3. 文章要約(200字)、問4. 「現在の日本で最も重要な健康問題について」英作文(150～200語)。日本語と英文、合わせて120分・縦書き

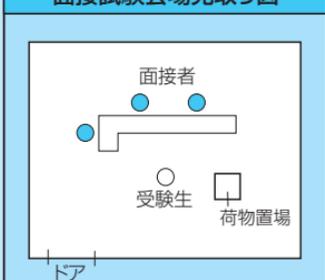
●先輩から一言

聖路加の小論文は「身体論」がよく出るので、これについて知っておいた方が良いでしょう。新宿セミナーの小論文の授業でたくさん知識をつけることができ、本書も活かすことが出来ました。授業をとることをお勧めします。小論文と英語の計120分をどう配分するかが大切です。私は英語の時間が短くなってしまい、英作文を書ききれませんでした。

■先輩からのアドバイス

ずっと聖路加で勉強したくて、中学3年生の時からオープンキャンパスに足を運び、試験までに5回行きました。早いうちから入試のことを知ることが出来たので、早めに試験対策をすることが出来ました。聖路加の試験は小論文としか書いていませんが英語長文読解と英作文があります。120分で全て終わらせるので時間配分が大切です。面接は「どうして聖路加か」「どうして看護か」よりも「自分のことについて」聞かれました。笑顔で落ち着いて答えられれば大丈夫です。熱気が伝わるように頑張ってください。聖路加が好きで聖路加で勉強したいという思いを大切に、自分像をしっかり持って試験に臨んでください。また、何があっても最後まで絶対にあきらめずに頑張ってください。

面接試験会場見取り図



学科試験

合わせて60分)

●先輩から一言

得点に差がつくのは英語だと感じました。単語をなるべく覚えることと、英文読解を早く出来るように練習することが大事です。また、英文和訳、和文英訳、英文の要約はわかるどころまで良いので、くり返すことが合格のカギになると思います。数学は予想以上に問題数が多く、解き終わっていませんでした。理科は生物を早めに終わらせて化学に時間を使うべきだと思います。

受験生1人に対して面接者3人/15分

面接

【質問内容】志望理由・志望順位について・併願校はどこか・学科試験と小論文の出来はどうだったか・入学したらどんなことを勉強したいか・教育を行う上で最も大事なことは何か・終末医療について・寄り添うとは具体的にどういう事だと思うか・薬剤師と看護師はどのような協力をするべきか・学校は楽しかったか・皆勤のために心がけていたこと・どんな部活動だったか、苦勞があったか、自身の悩みやストレスはどのように解決しているか・最近の気になるニュース・ボランティアについて・聖路加の病院はどんな印象か、など

●先輩から一言

控え室では勉強をしたり、本を読んだり人それぞれでした。面接の部屋は全部で12部屋あり、意外に早く順番が回ってきたのですが、午後までかかってしまふ人もいました。面接者の方はとても優しく、終始話しやすい雰囲気でした。面接前に記入した自己紹介書の内容と矛盾していないか確かめているようでした。調査書も見ながら質問をしていました。かなり詳しく聞かれる点もあるので、「自分の理想の看護師像」という軸を持って、答えられるようにしましょう。

小論文

富良野塾の学生と渋谷の若者との回答の違いについて自分の考えを述べる。(富良野塾の学生と渋谷の若者のそれぞれに生活に欠かれないものを列挙させた。富良野塾1. 火、2. 食料 3. 水、渋谷1. 金、2. テレビ、3. 車)。600

～800字・50分・縦書き

●先輩から一言

50分間で小論文を書き上げることが必要だと思います。今年、突然縦書きになったので、かなり動揺しました。聖路加国際大学の小論文は「自我の存在と他者の関係」がキーワードになっていることが多いですが、様々なパターンを練習しておくとうれいと思います。

●自己紹介書

志望理由(看護・本校)、なりたき看護師像、部活や資格、などを記入する。二次試験の小論文の後15分間で記入。

●先輩からのアドバイス

大学なので学科試験重視かとは思いますが、二次でちょうど半分落ちるようなので、小論文、面接対策はしっかりやっておいたほうが良いです。学校のことをHPやパンフレットで調べるのはもちろんですが、オープンキャンパスやボランティア等の自分オリジナルの志望理由を作るべきだと思います。

その他

面接試験会場見取り図

